

瓦木中学校教育環境整備事業校舎改築推進委員会（第4回）議事録

■日時 令和元年（2019年）10月08日 16時00分～17時30分

■会場 瓦木中学校 会議室

- 議題
- 1 近隣説明会の結果について
 - 2 事業スケジュールについて
 - 3 基本計画（素案）について
 - 4 今後の予定

■議事

1 近隣説明会の結果について

<説明内容>

- ・近隣の皆様に案内状を投函し、9月7日に近隣説明会を開催した。
- ・中学校の建て替えに反対する意見はなかった。
- ・参加人数が3人だけだったので、近隣説明会の説明内容をまとめた資料を近隣の皆様に投函した。

2 事業スケジュールについて

<説明内容>

- ・令和2年度から令和3年度にかけて基本設計・実施設計を行う。
- ・令和2年度から令和6年度にかけて、既存校舎の改修を順次行う。
- ・今後の検討でスケジュールが変更となる可能性はあるが、令和3年度末に改築用仮設校舎に引越し、令和4年度より解体工事に着手、令和6年12月に新校舎竣工、令和7年度中の工事完了を目指す。

<質疑応答>

委員：令和元年度現在の小学校4年生の児童は入学当初から改築用仮設校舎で過ごすことになるのか。

事務局：その予定。

委員：アスベスト撤去工事期間中、学校は通常通り運営して問題ないか。

事務局：問題ない。

委員：改築用仮設校舎の設置前工事を始める前に、投擲板撤去等の運動場改修を行ってほしい。

事務局：令和2年度になるか、令和3年度になるかは未定だが、設置工事前に改修する。

委員：空調改修等、もっと早期に改修工事を実施できないのか。

事務局：予算要求がどこまで通るかによるが、早期改修を検討している。

3 基本計画（素案）について

<説明内容>

- ・令和元年12月にパブリックコメントを実施する予定。

- ・令和元年度中に基本計画を策定する。

<質疑応答>

委員：体育館の改修は行わないのか。

事務局：今回の改築事業では改修しない。

委員：緊急貯水槽を整備してほしい。

事務局：水道局の配置計画に準じる。

委員：太陽光発電だけで学校の電力をすべて賄えるようにできないのか。

事務局：屋上スペースに限りがあるため、太陽光発電だけですべての電力を賄うことはできない。

委員：太陽光発電の電力を蓄電できないのか。

事務局：ほとんど使用しないまま機器の更新時期を迎えることになるため、費用対効果を考慮すれば、導入は難しい。

委員：できることとできないことがあるだろうが、要望を受け付ける窓口を設けてほしい。

事務局：学校施設計画課が窓口になる。

4 今後の予定

- ・次回の推進委員会は令和2年10月頃に開催予定。別途、日程調整を行う。